

きこえの教室

ぽっかぽか

1・2月号



墨田区立言問小学校
校長 中嶋 保徳
住所 〒131-0033
墨田区向島5-40-14
TEL 3625-0315
FAX 3625-2156

きこえの教室
TEL 3625-5204
FAX 3625-2158

10月・11月のグループ活動

10月のグループでは、トランプゲームとハロウィンのバスボブ作りをしました。トランプゲームでは、全員が事前に練習していたので安心して参加できている様子でした。高学年の児童が率先してカードを配ったり、低学年の児童がルールを忘れていたら教えてあげたりと児童同士で関わり合うことができていました。

11月のグループでは、クリスマスツリーのオーナメントを紙粘土で作りました。紙粘土を薄く伸ばしたり、細長く伸ばしたり、はさみで切ったりしながらリボンや雪だるま、星などを作りました。お友達の作品に対して賞賛したり、「何を作ってるの?」と声をかけたりして関わり合っていました。他にも高学年の児童が「みんなに質問しようかな。好きなアニメはある?」と声をあげていました。みんなが答えやすいような質問を選び、気を配る姿に成長を感じました。他にもサンタさんに何を願うのか、冬休みはどこに行くのか等おしゃべりを楽しみました。



個別での学び

- 話を聞く、聞き直すことを学び、正しい言葉を知りました。
- 自分の漢字の覚えやすい方法を探して、漢字を覚えました。
- 発音のための口の運動をしました。「グリコゲーム」のように単語を言いながら単語の文字の数だけ歩くことができるようになりました。
- 長文を読んだり、聞いたりして問題を解きました。
- つながりのある日記を書きました。
- 障害の特徴を学び、自己理解を深めました。



～ひきふね図書館の方による読み聞かせ～

『あーとってよ あー』という本では、みんなでいろんな「あー」の声を出しながら楽しみました。上を向いて「あー」、下を向いて「あー」、胸をたたいてぶるぶるふるえる「あ～あ～あ～」。うれしいときの「あー!」、かなしいときの「あー」。自分の声に耳を傾けて楽しみました。

『どっち?』という本は、「本物か、木でできた「偽物」かを解く、クイズ絵本です。たくさん並んだニボシも、おいしそうなお菓子も、注がれている途中のコーヒーまで…実は一つだけ、木でできたものが混ざっています。子供たちは絵本に近寄っていき、難問にトライして楽しんでいました。

冬期休業明け指導開始日

1月8日(水)

時間割を見童に配布しました。ご確認ください。

【きこえのグループ活動】

- ・1月29日(水) 15:30～
1名体験に来ます♪
- ・2月26日(水) 15:30～
- ・3月12日(水)
卒業する6年生2名をお祝いします♪

※読み聞かせは15時からです。

「片耳難聴について理解を深めよう」 から学んだこと

片耳難聴の会では、講師の岡野由実先生からお話を伺いました。

片耳難聴の3つ大きな特徴①難聴側からは、聞こえにくい②騒音下では、聞こえにくい③音の方向が分からないことについて理解を深めました。岡野先生のご経験談を聞いたり、実際行っている難聴をカバーするスキルを伺ったりすることができました。子供たちは大人になった時の片耳難聴との付き合い方をイメージすることができたかと思います。また、片耳難聴では、「反響する場所がとても聞きにくい。」ということを知り、「体育館が聞きにくい。」と言っていた見童も納得していました。

保護者の方からも「知らないことがたくさんあった。」「先のことを見据えて考えることができた。勉強になった。」等のご感想いただきました。

